



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月28日

上場会社名 丸三証券株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 戸谷 清隆 (TEL) 03-3238-2460
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	14,601	5.2	14,551	5.5	2,891	25.7	3,285	22.0	2,508	△21.1
2021年3月期第3四半期	13,881	12.0	13,797	12.2	2,300	206.2	2,693	119.6	3,179	292.7

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 2,774百万円(△36.2%) 2021年3月期第3四半期 4,348百万円(217.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	37.71	37.68
2021年3月期第3四半期	47.81	47.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	110,773	47,118	42.3	705.08
2021年3月期	99,385	46,401	46.5	694.33

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 46,898百万円 2021年3月期 46,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	13.50	—	20.00	33.50
2022年3月期	—	11.00	—		

(注)

2021年3月期 中間配当 13円50銭(普通配当) 期末配当 20円(普通配当)

2022年3月期 中間配当 11円(普通配当) 期末配当 未定

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値が確定した時点で速報値の開示に努めております。

(詳細は次ページ「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期3Q	67,398,262株	2021年3月期	67,398,262株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	883,701株	2021年3月期	890,488株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期3Q	66,511,115株	2021年3月期3Q	66,503,694株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入及びトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値が確定した時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 参考情報	8
(1) 四半期連結貸借対照表 (前連結会計年度末比較「参考」)	8
(2) 四半期連結損益計算書 (前年同期比較「参考」)	10
(3) 受入手数料の科目別内訳	11
(4) 受入手数料の商品別内訳	11
(5) トレーディング損益の内訳	11
(6) 連結損益計算書の四半期推移	12
(7) 自己資本規制比率	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（以下「当四半期」と称します。）のわが国経済は、足もとでは、個人消費や自動車産業を中心とした生産活動に回復の兆しが見え始めているものの、新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化に伴う悪影響により厳しい局面が続きました。

株式市場では、期初 29,441 円で始まった日経平均株価は、国内での緊急事態宣言の再発令や米国でのインフレ懸念による金融緩和政策の縮小観測などから 8 月まで調整局面が続きました。その後は国内の新型コロナウイルスの新規感染者数が減少したことや、国内の政局不安解消への期待などから上昇に転じ、9 月中旬に 30,795 円と 31 年ぶりの高値を付けました。しかし、9 月後半から期末にかけては、中国の不動産大手のデフォルト懸念や米長期金利の上昇、新型コロナウイルスの新たな変異株の世界的な感染拡大などから下落基調となり、当四半期末の日経平均株価は 28,791 円となりました。

債券市場では、長期金利（10 年国債利回り）が、新型コロナウイルスの感染拡大による景気停滞懸念などを背景に 8 月初旬にゼロ%まで低下しましたが、米長期金利の上昇などを受けて、当四半期末は 0.070%となりました。

このような中、当社グループの業績は、株式委託手数料が減少したものの、投資信託の募集手数料および信託報酬が増加したことなどから、営業収益は前年同期比 5.2%の増収となり、営業利益は前年同期比 25.7%の増益、経常利益は前年同期比 22.0%の増益となりました。

一方、投資有価証券売却益の減少などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 21.1%の減益となりました。

主な商品部門別の概況は、以下のとおりです。

(株式部門)

当四半期は、デジタル技術やデータ活用を通じた事業変革を支援する DX（Digital Transformation）関連銘柄を中核に、エレクトロニクスやライフサイエンスなど成長分野への重点投資や事業構造改革の推進により収益改善期待が高まっている素材関連銘柄、米国に強固な事業基盤を持つ銘柄、集積回路の微細化やデータセンター投資の拡大などを追い風とする半導体関連銘柄、脱炭素社会の実現に貢献する EV（Electric Vehicle）や再生可能エネルギー関連銘柄の選別および情報提供に注力しました。しかし、当四半期の株式市場が上値の重い相場展開が続いたことなどから、株式委託手数料は前年同期比で減少しました。

(投資信託部門)

当社は投資信託を通じてお客様にグローバルな資産運用をしていただくことが、当社の社会的使命であると考えています。2017年6月には「お客様本位の業務運営への取組方針」を公表し、2021年6月に更新しました。なかでも質の高い投資信託を長期間保有していただくことが、お客様にとって最善の利益の追求につながると考えています。

当四半期は、米ドル建ての多様な資産に分散投資するバランス型の「NWQフレキシブル・インカムファンド」、宇宙関連ビジネスを行う企業に投資する「グローバル・スペース株式ファンド」、健康・医療を取り巻く社会問題の解決への貢献が期待される企業に投資する「グローバル・デジタルヘルスケア株式ファンド」などの販売に注力しました。その結果、募集手数料は前年同期比増加となりました。

投資信託の基準価額が上昇したことや、新規資金による純増に取り組んだ結果、投資信託の残高が増加し、信託報酬は前年同期比増加しました。

(債券部門)

国内債券の引受高および募集取扱高が増加したことで、債券受入手数は前年同期比増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当四半期末の資産合計は、顧客分別金信託が減少した一方、現金・預金や信用取引貸付金が増加したことなどにより、前期末比増加しました。

負債合計は、主に顧客の納税預り金であるその他の預り金の増加などにより、前期末比増加しました。

純資産合計は、四半期純利益を計上したことや、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前期末比増加しました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	28,693	43,482
預託金	31,722	27,629
顧客分別金信託	31,702	27,609
その他の預託金	20	20
トレーディング商品	596	586
商品有価証券等	596	586
デリバティブ取引	0	0
約定見返勘定	20	0
信用取引資産	17,393	19,135
信用取引貸付金	16,671	18,744
信用取引借証券担保金	722	391
立替金	29	20
募集等払込金	3,622	1,747
未収収益	1,628	1,471
その他の有価証券	49	49
その他の流動資産	143	331
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	83,899	94,454
固定資産		
有形固定資産	2,658	3,008
建物	801	796
器具備品	475	836
土地	1,381	1,375
建設仮勘定	-	0
無形固定資産	104	154
ソフトウェア	90	141
電話加入権	13	13
投資その他の資産	12,722	13,155
投資有価証券	11,086	11,543
長期貸付金	6	3
長期差入保証金	753	738
長期前払費用	57	46
退職給付に係る資産	692	714
その他	126	108
貸倒引当金	△0	△0
固定資産合計	15,485	16,318
資産合計	99,385	110,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	3,198	2,214
信用取引借入金	1,078	829
信用取引貸証券受入金	2,119	1,385
有価証券担保借入金	-	97
有価証券貸借取引受入金	-	97
預り金	28,487	42,283
受入保証金	10,844	9,905
短期借入金	2,750	2,750
未払法人税等	1,812	26
賞与引当金	1,005	506
役員賞与引当金	30	-
その他の流動負債	902	1,525
流動負債合計	49,029	59,309
固定負債		
繰延税金負債	2,750	3,136
退職給付に係る負債	908	915
長期未払金	20	20
その他の固定負債	109	108
固定負債合計	3,788	4,180
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	165	164
特別法上の準備金合計	165	164
負債合計	52,983	63,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	331	332
利益剰余金	29,757	30,206
自己株式	△475	△471
株主資本合計	39,614	40,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,445	6,727
退職給付に係る調整累計額	118	103
その他の包括利益累計額合計	6,564	6,830
新株予約権	222	220
純資産合計	46,401	47,118
負債・純資産合計	99,385	110,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
営業収益		
受入手数料	13,474	14,180
委託手数料	6,013	5,104
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	90	116
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	3,296	3,925
その他の受入手数料	4,073	5,034
トレーディング損益	114	55
金融収益	292	365
営業収益合計	13,881	14,601
金融費用	84	49
純営業収益	13,797	14,551
販売費・一般管理費		
取引関係費	1,037	1,093
人件費	6,914	6,915
不動産関係費	1,028	1,105
事務費	1,539	1,577
減価償却費	313	332
租税公課	194	183
その他	468	453
販売費・一般管理費合計	11,496	11,660
営業利益	2,300	2,891
営業外収益	395	395
営業外費用	1	1
経常利益	2,693	3,285
特別利益		
投資有価証券売却益	1,882	370
自己新株予約権消却益	16	17
金融商品取引責任準備金戻入	8	0
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	1,906	388
特別損失		
減損損失	1	5
投資有価証券売却損	0	-
その他	0	0
特別損失合計	2	5
税金等調整前四半期純利益	4,598	3,668
法人税、住民税及び事業税	1,328	893
法人税等調整額	90	266
法人税等合計	1,419	1,159
四半期純利益	3,179	2,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,179	2,508

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	3,179	2,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,133	281
退職給付に係る調整額	35	△15
その他の包括利益合計	1,168	266
四半期包括利益	4,348	2,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,348	2,774
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしています。これにより、受入手数料のうち一部の手数料について、従前は対価を受領した時点で収益を計上していましたが、サービス提供の完了時点で計上する方法に変更しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受入手数料、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益が1百万円減少しています。また、未収収益の当第3四半期連結会計期間末残高が1百万円増加し、利益剰余金の当期首残高が2百万円増加しています。

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしています。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 参考情報

(1) 四半期連結貸借対照表 (前連結会計年度末比較「参考」)

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2021. 3. 31)	当第3四半期末 (2021. 12. 31)	前連結会計年度 末比増減
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金	28,693	43,482	14,789
預託金	31,722	27,629	△ 4,092
顧客分別金信託	31,702	27,609	△ 4,092
その他の預託金	20	20	—
トレーディング商品	596	586	△ 10
商品有価証券等	596	586	△ 10
デリバティブ取引	0	0	△ 0
約定見返勘定	20	0	△ 20
信用取引資産	17,393	19,135	1,742
信用取引貸付金	16,671	18,744	2,073
信用取引借証券担保金	722	391	△ 331
立替金	29	20	△ 8
募集等払込金	3,622	1,747	△ 1,874
未収収益	1,628	1,471	△ 157
その他の有価証券	49	49	—
その他の流動資産	143	331	187
貸倒引当金	△ 0	△ 0	—
流動資産合計	83,899	94,454	10,555
固定資産			
有形固定資産	2,658	3,008	350
建物	801	796	△ 5
器具備品	475	836	361
土地	1,381	1,375	△ 5
建設仮勘定	—	0	0
無形固定資産	104	154	50
ソフトウェア	90	141	50
電話加入権	13	13	△ 0
投資その他の資産	12,722	13,155	432
投資有価証券	11,086	11,543	457
長期貸付金	6	3	△ 3
長期差入保証金	753	738	△ 14
長期前払費用	57	46	△ 11
退職給付に係る資産	692	714	21
その他	126	108	△ 17
貸倒引当金	△ 0	△ 0	—
固定資産合計	15,485	16,318	833
資産合計	99,385	110,773	11,388

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2021. 3. 31)	当第3四半期末 (2021. 12. 31)	前連結会計年度 末比増減
(負債の部)			
流動負債			
信用取引負債	3,198	2,214	△ 983
信用取引借入金	1,078	829	△ 249
信用取引貸証券受入金	2,119	1,385	△ 734
有価証券担保借入金	—	97	97
有価証券貸借取引受入金	—	97	97
預り金	28,487	42,283	13,795
顧客からの預り金	20,957	19,560	△ 1,396
その他の預り金	7,529	22,722	15,192
受入保証金	10,844	9,905	△ 938
信用取引受入保証金	8,704	8,074	△ 629
その他の受入保証金	2,140	1,831	△ 308
短期借入金	2,750	2,750	—
未払金	601	1,103	501
未払法人税等	1,812	26	△ 1,785
賞与引当金	1,005	506	△ 499
役員賞与引当金	30	—	△ 30
その他の流動負債	300	422	122
流動負債合計	49,029	59,309	10,280
固定負債			
繰延税金負債	2,750	3,136	386
退職給付に係る負債	908	915	7
長期未払金	20	20	—
その他の固定負債	109	108	△ 1
固定負債合計	3,788	4,180	391
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	165	164	△ 0
特別法上の準備金合計	165	164	△ 0
負債合計	52,983	63,655	10,671
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	332	0
利益剰余金	29,757	30,206	448
自己株式	△ 475	△ 471	3
株主資本合計	39,614	40,067	453
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	6,445	6,727	281
退職給付に係る調整累計額	118	103	△ 15
その他の包括利益累計額合計	6,564	6,830	266
新株予約権	222	220	△ 1
純資産合計	46,401	47,118	717
負債・純資産合計	99,385	110,773	11,388

(2) 四半期連結損益計算書 (前年同期比較「参考」)

(単位: 百万円)

科 目	前第3四半期 (2020. 4. 1 2020. 12. 31)	当第3四半期 (2021. 4. 1 2021. 12. 31)	対前年同四半期 増減率 (%)
営業収益			
受入手数料	13,474	14,180	5.2
委託手数料	6,013	5,104	△ 15.1
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	90	116	28.1
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,296	3,925	19.1
その他の受入手数料	4,073	5,034	23.6
トレーディング損益	114	55	△ 51.4
金融収益	292	365	24.7
営業収益合計	13,881	14,601	5.2
金融費用	84	49	△ 41.5
純営業収益	13,797	14,551	5.5
販売費・一般管理費			
取引関係費	1,037	1,093	5.4
人件費	6,914	6,915	0.0
不動産関係費	1,028	1,105	7.5
事務費	1,539	1,577	2.5
減価償却費	313	332	6.0
租税公課	194	183	△ 6.0
その他	468	453	△ 3.3
販売費・一般管理費合計	11,496	11,660	1.4
営業利益	2,300	2,891	25.7
営業外収益	395	395	0.2
営業外費用	1	1	△ 0.6
経常利益	2,693	3,285	22.0
特別利益			
投資有価証券売却益	1,882	370	△ 80.3
自己新株予約権消却益	16	17	6.0
金融商品取引責任準備金戻入	8	0	△ 92.1
固定資産売却益	—	0	—
特別利益合計	1,906	388	△ 79.6
特別損失			
減損損失	1	5	331.5
投資有価証券売却損	0	—	—
その他	0	0	—
特別損失合計	2	5	181.5
税金等調整前四半期純利益	4,598	3,668	△ 20.2
法人税、住民税及び事業税	1,328	893	△ 32.7
法人税等調整額	90	266	192.6
法人税等合計	1,419	1,159	△ 18.3
四半期純利益	3,179	2,508	△ 21.1
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,179	2,508	△ 21.1

(3) 受入手数料の科目別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2020. 4. 1 2020.12. 31)	当第3四半期 (2021. 4. 1 2021.12. 31)	対前年同四半期 増減率 (%)
委託手数料	6,013	5,104	△ 15.1
(株 式)	(5,922)	(5,002)	(△ 15.5)
(受 益 証 券)	(91)	(101)	(11.6)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	90	116	28.1
(株 式)	(21)	(43)	(101.1)
(債 券)	(68)	(72)	(5.0)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,296	3,925	19.1
(受 益 証 券)	(3,295)	(3,924)	(19.1)
その他の受入手数料	4,073	5,034	23.6
(受 益 証 券)	(4,036)	(4,995)	(23.8)
合 計	13,474	14,180	5.2

(4) 受入手数料の商品別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2020. 4. 1 2020.12. 31)	当第3四半期 (2021. 4. 1 2021.12. 31)	対前年同四半期 増減率 (%)
株 式	5,961	5,067	△ 15.0
債 券	73	74	2.3
受 益 証 券	7,423	9,021	21.5
そ の 他	16	16	5.2
合 計	13,474	14,180	5.2

(5) トレーディング損益の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2020. 4. 1 2020.12. 31)	当第3四半期 (2021. 4. 1 2021.12. 31)	対前年同四半期 増減率 (%)
株 式 等	4	△ 0	—
債 券 ・ 為 替 等	110	55	△ 49.6
(債 券 等)	(15)	(11)	(△ 20.8)
(為 替 等)	(94)	(43)	(△ 54.2)
合 計	114	55	△ 51.4

(6) 連結損益計算書の四半期推移

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度				当連結会計年度		
	第1四半期 (2020. 4. 1 2020. 6. 30)	第2四半期 (2020. 7. 1 2020. 9. 30)	第3四半期 (2020. 10. 1 2020. 12. 31)	第4四半期 (2021. 1. 1 2021. 3. 31)	第1四半期 (2021. 4. 1 2021. 6. 30)	第2四半期 (2021. 7. 1 2021. 9. 30)	第3四半期 (2021. 10. 1 2021. 12. 31)
営業収益	4,291	4,524	5,065	5,307	4,855	4,679	5,065
受入手数料	4,179	4,385	4,909	5,171	4,712	4,543	4,924
トレーディング損益	22	38	53	23	28	12	15
金融収益	89	101	102	111	114	124	126
金融費用	26	30	27	25	16	16	15
純営業収益	4,264	4,494	5,038	5,281	4,838	4,663	5,049
販売費・一般管理費	3,723	3,928	3,845	3,920	3,959	3,839	3,861
取引関係費	301	336	398	343	331	357	404
人件費	2,265	2,326	2,323	2,368	2,346	2,326	2,242
不動産関係費	344	403	280	353	403	350	351
事務費	520	505	512	520	555	498	523
減価償却費	70	132	109	111	93	96	142
租税公課	56	71	66	68	56	64	61
その他	162	151	153	154	171	144	136
営業利益	541	566	1,192	1,360	879	823	1,187
営業外収益	198	64	132	32	186	94	115
営業外費用	1	0	0	1	0	0	0
経常利益	738	630	1,324	1,391	1,065	917	1,302
特別利益	377	899	629	45	4	2	381
投資有価証券売却益	366	888	627	20	—	—	370
自己新株予約権消却益	7	5	4	3	4	2	10
金融商品取引責任準備金戻入	4	5	△1	△6	0	0	0
固定資産売却益	—	—	—	27	—	—	0
特別損失	1	0	—	0	5	0	—
減損損失	1	—	—	0	5	—	—
投資有価証券売却損	0	0	—	—	—	—	—
その他	—	0	—	0	—	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,115	1,528	1,954	1,436	1,064	919	1,683
法人税、住民税及び事業税	163	674	490	681	75	474	343
法人税等調整額	162	△206	134	△221	252	△186	199
法人税等合計	326	467	625	460	328	288	543
四半期純利益	789	1,061	1,329	976	736	631	1,140
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	789	1,061	1,329	976	736	631	1,140

(7) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第3四半期末 (2020. 12. 31)	前事業年度末 (2021. 3. 31)	当第3四半期末 (2021. 12. 31)
基本的項目 (A)		37,327	36,973	38,746
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	6,548	6,615	6,904
	金融商品取引責任準備金	158	165	164
	一般貸倒引当金	0	0	0
(B)		6,707	6,780	7,068
控除資産 (C)		4,038	3,954	4,508
固定化されていない自己資本の額 (A)+(B)-(C) (D)		39,995	39,799	41,306
リスク相当額	市場リスク相当額	1,724	1,735	1,799
	取引先リスク相当額	759	874	869
	基礎的リスク相当額	3,720	3,729	3,803
(E)		6,204	6,339	6,473
自己資本規制比率 (D)/(E)×100		644.6%	627.8%	638.0%